学校番号	3030

令和８年度　理数科

教科	理数	科目	理数理科実践演習	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書	物理　（数研出版） 高等学校 化学（第一学習社） 高等学校 生物（啓林館）						
副教材等	化学重要問題集－化学基礎・化学（数研出版） 新課程 大学入学共通テスト対策 チェック＆演習 化学（数研出版） 新課程 大学入学共通テスト対策 チェック＆演習 生物						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業で身につけた知識が、頭の中できれいに整理され、理科で学んだ科学的なものの見方・考え方を活かして、自分の言葉で的確に表現できるよう、内容の理解と整理に努めてください。

一番大切なことは、授業に主体的・積極的に参加することです。授業では、様々な問に対して、自ら考え、周りの人と意見を交わすことで、理解が深まるように努めてください。理科は、”考える”ことが何よりも大切で、それなくして身につくことは少ないです。二番目に大切なことは、知識の整理と問題演習です。授業で身につけた知識を定着させるには、授業内で扱った問題だけでなく、プリントや問題集等を用いて関連問題を解くことや、教科書に戻って定義を確認しなおすことなど、授業の復習が必須となります。

2　学習の到達目標

科学的な見方・考え方を働かせ、目的意識をもって実験についての考察や問題演習等を総合的に学習し、科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することを目指す。

(1) 物理・化学・生物といった各分野の基本的な概念や原理・法則などについての体系的な理解を深め、科学的に探究するために必要な知識や技能を身につけるようにする。

(2) 理科の諸現象から問題を見いだし、観察，実験などを通して得られたデータから表やグラフを用いて論理的・分析的に考察する力、得られた結果と既習の概念・原理・法則を結びつけ、総合的に考察し、問題を解決したり、批判的に考察する力を養う。

(3) 科学と日常生活や社会との関連についての重要性とともに、私たちを取り巻く社会や地球環境の現状について理解し、科学的な見方・考え方を用いて社会や地球環境が抱える課題の解決に向けて積極的に挑戦しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	理科で扱う諸現象について、基本的な概念を的確に理解しており、そのうえで多様な知識を整理された形で身につけている。 実験における原理や器具のメカニズムを理解し、操作方法を習得しており、現象を科学的に探究する技能を身につけている。	理科の現象の中に問題を見いだし、探究的過程を通して、現象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。 また、理科の現象について正しく理解しており、理解した事柄について、適切な言葉で表現できている。	物理や化学、生物といった様々な分野の現象について関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、日々の暮らしとの関わりについて深く理解し、生活改善や社会改善に役立てようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期	諸現象の理解	理科の諸現象や実験についての学習活動および問題演習	a:理科の諸現象について、原理や定義・特徴を知識として身につけ、実験方法の技能を身につけている。 b:理科の諸現象について論理的に計算や表現をすることができる。 c:身近に多くある現象に興味関心を持ち、その理解に努めている。	定期考査 演習課題	定期考査 演習課題	授業内での活動 提出物 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度